

「さいたま市でグループホームを増やそうフォーラム」

～障がいのある人が住みやすい街は、すべての人が住みやすい街～

さいたま市障がい者施設連絡会(以下、さい障施連)では、多くの方にご参加頂きながら、グループホーム増設の推進に力を注いで参りました。前回の学習会には、200名の参加者があり、切実な思いを受けとめました。

地域で暮らしたいという皆の願いはいよいよ高まっております。

この度、地域で暮らしたいという思いをより多くの方々と共有し、さいたま市に声を届けるため、300名入る会場でフォーラムを開催することにしました。参加者は、当事者・保護者や事業所、さいたま市行政など多岐にわたります。

今回の講演では自閉症のご子息の高校に行きたい希望や、清掃局で働きたいという自己決定を支援する傍ら、作業所やグループホームを運営している明石洋子氏をお招きしました。明石氏は第19回糸賀一雄記念賞の受賞者でもあり、地域福祉に信念をもって取り組んでいる実践者です。

ノーマライゼーションの理念が浸透していく街作りの為にも、必要な支援を受けながら、住みたい人と、住みたい場所で暮らすことができる街にしたい。そんな願いを込めて、共に歩んでいきましょう。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成30年4月18日(水) 10:30～12:45

場所：さいたま市産業文化センターホール

さいたま市中央区下落合 5-4-3

参加費：500円

内容：10:00 受付開始

10:30 開会及び主催者挨拶

10:35 さいたま市障害者総合支援計画でのグループホーム設置推進について

(さいたま市障害政策課)

10:50 講演「障害のある人が住みやすい街はすべての人が住みやすい街」

～川崎市での地域生活支援の取り組みから～

講師：明石 洋子氏(社会福祉法人あおぞら共生会 副理事長)

◎第19回 糸賀一雄記念賞 受賞◎

12:10 フロアーからの質問・発言

「みんなの声を届けよう！」のコーナー

12:45 閉会挨拶

～申込書～

下記記入のうえ、FAX 願います。※会場内の駐車場は利用できません。近隣をお使いください。

* 多くの参加希望が予想されますので、お早めに申し込みをお願いします。

締切：平成30年3月31日(土)

事務局 FAX 048-854-6942

名前	所属	車椅子の利用	手話等の配慮が必要な方は内容を記載ください
		有 ・ 無	
		有 ・ 無	
		有 ・ 無	
		有 ・ 無	

※最寄り駅は埼京線「与野本町」駅になります。団体で申込の際は、まとめて記載頂ければ幸いです